

隙間をこじる

2019.06.09

トミー・マック

1. 要 点

上下に分かれた外装箱の固定をネジで留めたものが多いですが、係合、圧入、接着など留められているものもあります。中にはネジと係合を組み合わせた固定などもあります。

接着以外の係合や圧入の場合は、上下の隙間に薄くて剛性のあるへら状の工具を使う場合があります。

外装箱でなく、楽器本や文字本そして図鑑のように、厚紙の台紙の上におもちゃを接着した本があります。この場合も、おもちゃと台紙の接着を剥がす際にへら状の工具があれば便利です。

このように隙間をこじる工具を紹介します。

2. 工 具

(a) ギターピック



厚みが 1.0mm、合成樹脂製なので剛性がないですが、合成樹脂製の外装箱を傷つけることが最も少ないです。

楽器屋で買えます。



使い方は、隙間に差し込み係合を外します、開いた隙間をドライバーなどで開いた状態に保ち、少し離れた隙間を同じように、開きと保持を繰り返して、全周を開きます。

(b) コーキングへら



厚みが 0.7mm、ステンレス製なので剛性があります、幅が約 10mmあるので合成樹脂製の外装箱を傷つけることが少ないです。

ホームセンターで買えます。

(c) 金へら

厚みが 0.8mm、ステンレス製なので剛性があります。幅広でおもちゃと台紙の接着を剥がす際に使います。

ホームセンターや 100 均で買えます。



隙間をこじる



使い方は、音楽絵本の裏台紙をドライヤーで温めて、裏台紙とおもちゃの間の両面テープの接着力を弱め、金へらの厚みと幅広さを生かして、少しずつ剥がし台紙から分離します。

(d) 時計用裏蓋こじ開けへら



厚みが 1.2mm で、先端 2.5mm が厚み 0.2mm までテーパ状に薄くなっています。



ステンレス製なので剛性があります。狭い隙間に差し込み押し広げる際に使います。

ホームセンターや 100 均で買えます。

終わり